

5年生 「家庭科」の学習

5年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 家庭生活に関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活の大切さに気づくことです。
- (2) 日常生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付け、生活に活用できるようにすることです。
- (3) 家族の一員として、家庭生活をよりよくしようとする態度を身に付けることです。

授業の工夫

日常生活において自分の考えをもち、自分で判断し、行動できるよう問題を提起して、考える材料としていきます。



問題を解決していくのに必要な基礎的な知識や技能は、身に付くよう反復練習していきます。

年間の学習計画

	前 期	時間				
単 元 ・ 題 材	学習を生活に生かそう	1	友だちの実践を聞こう	1	楽しくつくってたくさん使おう (ナップザック作り)	8
	1. 見つめよう! 家庭生活		2. 料理って楽しいね! おいしいね!	1	友だちの実践を聞こう	1
	家庭の仕事を見つめよう	1	一日の食事を調べよう	7		
	くふうして仕事を続けよう	2	簡単な調理をしよう		4. くふうしよう! かしこい生活	1
	できる仕事をふやそう	17	後 期		身の回りの物を見直そう	2
	・ 家族とお茶を楽しもう (2)		なぜ食べるのか考えよう	2	身の回りをきれいにしよう	6
	・ フルーツポンチを作ろう (2)		3. めって! 使って! 楽しい生活		不用になった物を生かそう	3
	・ 身の回りを便利に美しく (1)		くらしの中の布製品を探そう	1	品物の買い方を考えよう	
	・ さいほう用具を使おう (7)		つくり方を調べよう	6		
	・ 小物をつくらう (5)		(ミシンの使い方)			
補充・発展学習						

評価の観点

【家庭生活への関心・意欲・態度】

- ・ 家庭生活に関心をもち、家族の一員として協力しようとしている。
- ・ 衣食住に関する仕事に進んで取り組もうとしている。
- ・ 学習したことを自分の生活に生かそうとしている。

【生活を創意工夫する能力】

- ・ 自分の生活との関わりから家庭生活を見直し、自分なりの工夫しようとしている。
- ・ 習得した知識や技能をもとに考えたり、試したりしている。

【生活の技能】

- ・ 家庭生活に必要な基礎的な技能が身に付いている。

【家庭生活についての知識・理解】

- ・ 家庭生活について基礎的な理解ができている。

評価の方法

- ・ 実習や計画立案への積極性
- ・ 毎時間の学習への取り組み状況
- ・ 家庭での実践状況
- ・ 学習過程での技能の習熟状況
- ・ 完成した作品
- ・ 学習プリントの記入状況
- ・ ペーパーテスト